



国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2021~2022年
週報第20号
(通算2208号)
例会:令和4年3月23日

会長挨拶 浜本 義文



ローマカトリック教会 について

ローマカトリック教会とは、ローマ教皇を頂点とし、世界中に12億人の信徒がいる、キリスト教の最大宗派です。イエス・キリストの死後、弟子たちがイエスの教えを伝道していく中で、イエスを信じる人々の集いが形成され、これが後に教会へと発展していきました。ローマカトリック教会では、教会が最大の権限を持ち、伝統を重んじる一体感が強い教派です。ローマカトリック教会は、神の子であるイエスが人としてこの世に生まれたこと、全ての人の罪を自らに背負い十字架の上で死んだこと、全ての人々の罪が許されたことの証としてイエスが復活したこと、これらがカトリック教会の信仰の中心となっています。カトリックもプロテスタントも信じる神は「父・子・聖霊」の三位一体の神であり、イエス・キリストも聖書も同じです。何が違うかというと、まず聖職者が違います。カトリックでは「神父」、プロテスタントでは「牧師」と呼びます。神父とはローマカトリック教会で儀式や典礼をおこなう司祭のことで、神に生涯を捧げるために一生独身です。一方、プロテスタントの牧師は、伝道や信徒の霊的ケアをおこない、牧師も一般信徒も神の前では身分が平等であるとされているため妻帯が許されます。カトリック教会の成り立ちは、イエス・キリストの誕生から始まります。2000年ほど前、今のイスラエルのあたりのナザレという地にイエス・キリストは誕生しました。成長したイエスは宣教活動をおこない、神の愛を説いていくにつれてペテロやヤコブ・ヨハネ兄弟、マタイ、そしてユダなどの弟子が増えていきました。イエスは大衆を扇動した罪で十字架にかかり死刑となりますが、三日後に復活したイエスの姿を見た弟子たちは、神の愛、イエスの生涯、死と復活について伝え始めます。弟子たちが伝道していく中で教会が形成され、信仰の拠点となっていきました。その後、イエスの教えは地中海地方に広がり、392年にローマ帝国の国教となります。ローマ教皇は、カトリック教会の最高位聖職者の称号で、世界に10億人いるカトリック教会の信徒を率いる精神的指導者です。カトリックの総本山であるバチカン市国に居住し、宗教的な地位だけでなく、世界最小の独立国であるバチカン市国の国家元首としての地位も担っています。カトリックでは、「隣人を自分のように愛しなさい」と説いています。ここでいう「自分を愛する」とは、エゴやナルシズムのような「間違った自己愛」ではなく、自己を否定せず、平和と平安を望み、自分の信念に生きるような「正しく自分を愛する」ことを言います。正しく自分を愛してこそ、隣人を愛することができると思います。ここでいう「隣人」とは、自分の

大切な人たちだけでなく、見ず知らずの人、さらにはお互いに敵対する人をも含めます。つまり「隣人」とは、自分以外の全ての人を指し、誰か困っている人がいたら、自ら進んで隣人となって助けてあげることが大切だとされています。これは、今年度のRI会長 シェカール・メータ氏が提唱する「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」と相通じるものがあると思います。

【幹事報告】

- 例会休会 長崎みなとRC 3月29日(火)
- 例会変更 長崎みなとRC 4月5日(火) 18:30 ~ マルシェドリッシュ 観桜例会の為
- 第9、第10グループ親睦ゴルフ大会に参加される方は出欠の記入をお願い致します。
- 塚崎ガバナーのポリオワンコイン募金のご協力をお願いいたします。



幹事
西岡 克之

今後の予定

- 3月30日(水) イニエーションスピーチ 吉田鉄矢会友
- 4月6日(水) イニエーションスピーチ 森 正会友
- 4月13日(水) IM報告 浜本義文会長

📢 BOX



ニコニコ発表
早崎会友

浜本: 本日のPETS報告、石橋文会友 宜しく
お願い致します。

西岡: 皆様こんにちは。三寒四温で寒くなったり、温かくなったりです。体調には御用心して下さい。石橋文さん、PETS報告、よろしく
お願いします。

石橋: 観桜会、楽しい時間ありがとうございました。今日は会長エレクト研修セミナーの報告で緊張していますが、
よろしく申し上げます。

伊藤: 冷たい雨になりました。皆様、体調くずされないよう
ご自愛ください。

大坪: 先日の観桜会、楽しかったです。本日の例会もよろ
しく申し上げます。

岡本: 御無沙汰しております。老人は“自重すべし”を守って
ました。次週からは出席します。よろしく申し上げます。

田中(智): 本日もよろしくお願ひ致します。

辻村: 石橋文様、PETS報告、宜しくお願ひ致します。

丸木: 本日の卓話、PETS報告、石橋文会長エレクト よろ
しくお願ひ致します。

吉田: 本日もよろしくお願ひ致します。

小計: 10名/¥22,000 | 累計: 271名/¥749,200



●2022年3月13日(日) 13時30分～

会長エレクト研修セミナー(PETS)
オンラインで開催

ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトは、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築くよう会員に呼びかけています。



2022-23年度 イマジンロータリー

国際ロータリー第2740地区
ガバナーエレクト 上村 春甫
(佐賀 RC)



生年月日 1947(昭和22)年4月26日
現住所 佐賀市八幡小路6番8号702
勤務先 医療法人春陽会 上村病院
勤務先住所 佐賀市兵庫町大字洞1903-1
役職 医療法人春陽会 理事長
医療法人春陽会上村病院院長
社会福祉法人春陽会 理事長

職業分類 循環器科医

【職歴】
1972年 久留米大学医学部卒業
1972年～1974年 久留米大学第3内科(現、心臓血管内科) 入局
1974年～1975年 八女公立病院(現、公立八女総合病院)循環器科勤務
1975年～1982年 久留米大学附属病院勤務(講師)
1982年～1995年 医療法人春陽会上村病院副院長
1995年～ 医療法人春陽会上村病院院長
1998年～ 医療法人春陽会理事長
1998年～ 佐賀市医師会理事
1999年～2009年 佐賀中部広域連合介護認定審査会会長
2002年～2008年 佐賀市医師会副会長
2004年～2018年 佐賀県医師会理事
2007年～2009年 佐賀県社会福祉法人経営者協議会理事
2008年～2018年 佐賀市医師会会長
2018年～ 佐賀市医師会顧問
2008年～2018年 財団法人栄仁会(佐賀大学医学部附属病院)理事
2009年～2019年 佐賀県社会福祉法人経営者協議会会長
2019年～ 佐賀県社会福祉法人経営者協議会顧問
2009年～2020年 佐賀・ノルウェー友好協会副会長
2014年～ 久留米大学同窓会佐賀県連合支部長
2015年～2017年 全国経営協・常任協議員、九社協社会福祉法人経営者協議会会長

【ロータリー歴】
1994年 佐賀ロータリークラブ入会
1998年 ヘネファクター
2008-2009年度 佐賀ロータリークラブ会長
2009年 ポール・ハリス・フェロー
2013-2014年度 RI2740地区 第1グループガバナー補佐
2014年 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(4回)

ガバナーのメッセージと地区方針

2022-2023年度地区テーマ

「『想像』して『創造』しよう...ロータリーで未来を!」

2022-23年度国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーンズ氏は、2022-2023年度テーマ講演において「イマジン・ロータリー」というテーマを発表されました。その講演の中で、ロータリーには、不思議な力があり、それによって救われたいくつかの例をあげられました。

そして、その「ロータリー的不思議な力」が発揮され、またそれをさらに大きくするためには、「多様性」「公平さ」「包摂」を踏まえた会員の積極的参加が必要であり、そのために私たち全員が何ができるかを想像しその想像したものが現実のものとなるよう行動しなければならぬという趣旨のことを述べられました。

ガバナーメッセージ

今、私たちは、今まで経験したことのない状況に苦しんでいます。わたくしも医師として診察・治療に携わる身ですので、その切実さは身につまされるものがあります。

まさにそうであるからこそ、難局を乗り越えるため、会長の言われる「ロータリーの不思議な力」を強め、発揮させる時であり、そのための多様性・公平さ・包摂を踏まえたロータリアンの積極的参加を促すにつき、何が出来るかを想像し、その想像したものが現実のものとなるよう行動する時であると思います。わたくしがガバナーとして2022-2023年度の地区運営を行うにあたっては以上のことを基本とし、地区テーマは「『想像』して『創造』しよう...ロータリーで未来を!」とします。

「地区活動及びクラブサポートの重要項目」

- 『女性会員の増強と女性会員の積極性と帰属意識とが醸成されるような環境の整備』
- 『青少年活動の活発化』
- 『リーダーシップ開発活動の強化』

【継続的な重要課題への取り組み】

1、会員の増強

- ・会員数30名未満のクラブ～会員純増2～3名
- ・30～50名未満のクラブ～会員純増3～4名
- ・50名以上のクラブ～会員純増5名以上
- ・女性会員数純増
- ・ローターアクター純増

2、各種寄付の拡充推進サポート・アドバイス

- ・ロータリー財団への年間寄付 1人150ドル
- ・米山記念奨学会への年間寄付 1人16,000円
- ・ポリオプラス基金への年間寄付 1人30ドル

3、RLIの活性化

ロータリー・リーダーシップ研究会の活動を積極的に支援します。

4、ロータリー奉仕デーへの積極的参加

ロータリー奉仕デーへの積極的参加に取り組み、公共イメージのさらなる向上につなげます。

5、My Rotaryアカウント登録の増強

My Rotaryアカウント登録100%を目標とします。

6、クラブ活動計画策定及びクラブ目標設定のサポート・アドバイス

クラブ活動計画策定及びクラブ目標設定のサポート・アドバイス態勢を整備します。

2022-2023年度ガバナー公式訪問

●9月7日(水) 12時30分～
アストピア
(長崎琴海RCとの合同例会)

辻村ガバナー補佐とのクラブ協議会

●8月31日(水) 12時30分～
アストピア

司会/井口盛博
写真撮影/森 正

創立/昭和49年4月30日
承認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日12:30～13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL.843-6635/FAX845-9411
URL http://nerotary.org/

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
3月9日	38	24	11	3		77.1	
3月23日	38	28	7		3		80

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	81.5	79.5	81.8	78.6	74.3	76.3	0	0	81.6	81.1	0	85.3
本年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6					